

深浦会東京だより

第9号

深浦会東京 事務局
〒154-0011 東京都世田谷区上馬4-23-7
トポス M. 駒沢102
TEL 03-3418-0914
FAX 03-3422-0483

祭り囃子が聞えてくる

「東京の深浦まつり」真近か

会長 黒滝 進



黒滝 進 会長

会員の皆様には、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。ところで、「深浦会東京」のこの一年は、お蔭様で順調に推移し、活動行事も計画通り実施され好評を博して参りました。これもひとえに会員各位と町のご支援、ご協力によるものと、この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。今年もまた、ご期待に応えられる会にすべく、役員一同は引き続き、役員一同は引き続き、お祈り申し上げます。

世の中は「経済国日本」の経済が不振のため、暗い話題ばかりに覆われています。勿論、経済の再生は最重要課題で、是非早期の回復を願わずにはいられません。ただ、私たちが、日々をいきいきと心豊かに生活していくためには、経済のほかに何かがあるのではないかと、その充実も忘れることができません。こんな時にこそ、ふるさとへの面々が一堂に会し、懐かしさと再会を喜び、「励まし」や「勇気」を与え合う機会が待たれます。その意味ではこの祭りが、いつも「心の栄養」を補給してくれるかけがえのない場であると確信しています。

活力に満ち魅力あふれる郷土を目指して!

— 深浦会東京の定期総会に寄せて —
深浦町長 平沢 敬義



平沢敬義深浦町長

「深浦会東京」会員の皆様におかれましては、各分野において益々活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年度は、日本海重油流出事故、神戸市の少年

も過疎に悩む郷里をまもり、発展のため「頑張っ下さい」との意思を伝えたいと考えます。また、交流の場では、各自の情報や体験を積極的に披瀝して貰うと同時に、今後深まる交流のきっかけとなることを望みます。当日はまた、町で「深浦の味」を色々用意して

設の建設を予定しており、さらに野菜の増産を目指して新規就農者、U・Iターン者を含む利用者を募集中です。

日本人の平均寿命は、男女とも世界最高水準を維持しており、60歳で定年となってもあと20年近い長い人生があります。それを余生、老後と考え、テレビでも見ながらのんびり生きていくのか、新しい生活のスタートとして積極的に生きていくのか、かでその後の人生は大きく変わると考えます。

大館地区では、野菜集出荷予冷施設とハウス団地が昨年5月に完成しましたが、今年にはハウスを増設するとともに育苗施

では、舌の楽しみもつきないものがあります。

どうぞ皆さん、多くの人に声をかけ、誘い合っで、年に一度のお祭りにお出かけ下さい。殊に、知人にこの春就職で上京した新深浦人がいましたら、ぜひお連れ頂きたくお願い致します。

ではないでしょうか。今春から、都会からIターンした若者が、町の森林組合で働いています。また、学校、教育の面で色々な問題が顕在化している今、子供たちをふるさと深浦に山村留学させ、すばらしい自然環境の中で学校生活をおくらせるということも考えられるのではないかと思います。

深浦会東京の今後益々の隆盛と会員、ご家族の皆様のご健康とご活躍をご祈念いたしますととも5月の総会での再会を約束しまして挨拶いたします。

平成10年4月吉日

会員各位

「深浦会東京」第6回定期総会・交流会の開催について(お知らせ)

深浦会東京
会長 黒滝 進

拝啓

新緑の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、当会の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第6回定期総会・交流会を下記のとおり開催いたします。深浦町からも町長をはじめとして多数の方々が参加されますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 平成10年5月31日(日) 午後1時より
2. 場所 きゅりあん(品川区総合区民会館)
東京都品川区東大井5-18-1
☎ 03(5479)4100
3. 交通 JR京浜東北線大井町駅南口、
東急大井町駅下車徒歩1分
4. 会費 一家族7,000円、個人5,000円(年会費1,000円を含む)
5. 申込方法 同封の「はがき」に必要事項を記入し、5月12日までにご返送下さい。

※なお、当日、ご出席できない方は年会費(1,000円)を別紙郵便振替払込書にてお振り込み下さい。なお、振込手数料は、当会にて負担いたします。

※「広報ふかうら」の継続購読、並びに新規購読を希望される方は、別紙郵便振替払込書にて購読料(2,000円/年)をお振込み下さい。

なお、振込手数料は当会にて負担いたします。

※今回から、会場でのスナップ写真の撮影は致しませんので、写真を撮られる方は、インスタントカメラ等をご持参下さい。なお、各地区別の記念撮影は、予定しております。

以上

あなたに逢いたい!!

ふるかうら 故郷の深浦に 帰った気分で 打ち解けて皆 来集を喜ぶ

《写真は今年の交流会より》



八角親方(海鵬閣の部屋)の特別参加



藤田先生の深浦民謡の歌唱指導



深浦の名産品がいっぱい



皆で乾杯!!



平沢町長を囲んで皆でチーズ!!



大福引き大会

今年もまた、私達の「楽園地」深浦を満喫する交流会の季節がやって参りました。深浦のグルメと人情をたっぷり味わいながら楽しいひとときを過ごしましょう。

ふるさとの恩師から

深浦会東京のチビッコと深浦のチビッコと交流してみましよう



八木暢一さん

故郷深浦の自然を満喫してほしいと始まった交流会。とてもよい企画です。

今年、深浦町を総合型地域スポーツクラブ育成事業に指定をしたと、県体育協会からの推薦を受けています。

今、体育協会の若手の人達は、町のスポーツを盛んにするため、底辺の拡大と、子供たちのために活動をしています。

私の父親がJR(旧国鉄)の職員だった関係で、小学校2年生の時から11年間船作で育ちました。

私の父親がJR(旧国鉄)の職員だった関係で、小学校2年生の時から11年間船作で育ちました。

そんな願いが通じたのか、昨年、深浦会の福引抽選会で、何と特賞の『ウエスパ椿山』の泊無料宿泊券が私に当たったのです。

しかし、船作の自然は昔の姿そのままに私を受け入れてくれました。

「ウエスパ椿山」は、使い勝手の良いダイニング・明るいリビング・寝心地の良いベッドルーム・遠くまで見渡せるロフト、どれを取っても外観に負けない素晴らしい施設でした。

海水浴、卓球、サッカー等で思い出作りをしましう。そして、東京と深浦のチビッコ同士の文通で繋がれば、より故郷深浦が身近になると思えます。

こんなことから、地域の人達や家庭の教育力を高めようと言われている高めのチビッコ交流でそれを培っていくという趣旨です。

最後にになりましたが、五月三十一日に開催されます深浦会東京の交流会には、町の御厚意により私も参加させていただきます。

私の父親がJR(旧国鉄)の職員だった関係で、小学校2年生の時から11年間船作で育ちました。

そんな願いが通じたのか、昨年、深浦会の福引抽選会で、何と特賞の『ウエスパ椿山』の泊無料宿泊券が私に当たったのです。

しかし、船作の自然は昔の姿そのままに私を受け入れてくれました。

「ウエスパ椿山」は、使い勝手の良いダイニング・明るいリビング・寝心地の良いベッドルーム・遠くまで見渡せるロフト、どれを取っても外観に負けない素晴らしい施設でした。

深浦町体育協会(元明道小学校教諭) 八木暢一

私の故郷『船作』を訪ねて 素晴らしい思い出に感謝

小川敦子(旧姓 佐藤)

会で三十数年ぶりにその機会に恵まれました。その時初めて『ウエスパ椿山』の外観を目にして、(ここが私の船作?)と思わず自分の目を疑いました。

あづまの浜は立派な港になっていたり、灯台の下から浜まで車で行けるようになっていたり、何だか浦島太郎になったような気分でした。

「故郷は遠くにありて思うもの」という言葉もありますが、やはり訪ねて楽しい故郷がある私は本当に幸せ者だと思えます。

この夏、あなたの子供たちは深浦っ子になる!

第5回チビッコ交流会のご案内

私達のふるさと深浦の大自然を子供達にも満喫してもらいたい……。そんな趣旨で始まったチビッコ交流会も大好評のうちに第5回目を迎えることができました。

また、地元の子供達との交流により、お互いの親睦も深めたいと思います。

①期日 7月31日～8月3日(3泊4日)

②募集人数 15名

③対象者 小学校3年生～中学校3年生

④参加予定行事

- ・子供会の「ねぶた祭り」
・じゃがいも畑での「じゃがいも掘り・バーベキュー大会」
・岡崎海岸での「海水浴・日本初のウォータースライダー体験」
・海中遊覧船ミエールふかうら号での「海中探検」
・地元の子供達との「グランドゴルフ」
・深浦名所旧跡バスツアー
・地引網漁



北金ヶ沢港にて網をおこし漁に参加



ウエスパ椿山にてバーベキュー大会

⑤宿泊場所 ウェスパ椿山

⑥交通機関 航空機(予定)

⑦参加費 小学生 25,000円、中学生 28,000円
※交通費、宿泊代、食事代、旅行保険料込

⑧申込方法 6月10日までに事務局へご連絡下さい。尚、先着順にて定員になり次第、締切ります。

⑨申込先 〒154-0011 東京都世田谷区上馬4-23-7

トボスM駒沢102

深浦会東京事務局 TEL 03(3418)0914 / FAX 03(3422)0483

⑩その他 常時、深浦会役員及び町担当者が付添いお世話いたします。詳しい予定等は、後日、参加者にご連絡いたします。

事務局からです

1. 年会費の納入のお願い。

総会・交流会に参加できない方は、同封の郵便為替用紙にて、平成10年度分の年会費1,000円のお振込みをお願い致します。

2. 「広報ふかうら」購読申し込みご希望の方へ

深浦町で毎月発行しております。ふるさとの情報がいっぱい会員には好評です。ひきつづき購読希望の方、新規購読希望の方は同封の郵便振替用紙にて、年間購読費2,000円をお振込みください。

3. 投稿のお願い

「広報ふかうら」「深浦会東京だより」への投稿を募集しております。内容は一切問いません。投稿ご希望の方大歓迎活字数……600字位、写真をそえてください。事務局迄郵送ください。

4. 住所変更届、姓名が変わった方は忘れずに事務局迄ご連絡してください。

5. 名簿提出のお願い

当会では、町出身者にできるだけ沢山ふるさとのたよりを届けるべく努力しておりますが、まだまだ、名簿もれの方が多数おられるようです。

6. 会報への「広告」を募集しています。

ご希望の方は事務局迄ご連絡ください。

今年は、帰ってみるがな!!

深浦町の平成10年度年間行事予定

Table with 2 columns: Date and Event Name. Includes events like White Mountain Photo Contest, National Photo Contest, Children's Festival, etc.